

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 12 月 25 日作成)

小委員会名	地域まちづくり小委員会	主 査 名：瀬戸口剛 就任年月：2007 年 4 月(-2011.3)
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画本委員会	委員長名：小林英嗣
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方都市におけるコンパクトシティの調査研究および提案 ・ 地方都市の街なか形成デザイン ・ 地方都市の中心市街地における木造まちづくりの提案 ・ 地域主権による地域まちづくりの調査研究および提案 ・ 夕張市における市街地再編計画およびまちづくり支援 s 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 瀬戸口剛、鳩心治、出口敦、岩田司、内田晃、内田奈芳子、神吉紀世子、北原啓司、今野亨、清水肇、高木淳二、野島慎二、樋口秀、松村博文、遊佐敏彦	
設置 WG (WG 名：目的)	地方都市の都市形成WG 地方都市を対象に、非成長時代における都市構造（アーバンフォーム）およびまちなか再生など集約型の都市づくりのあり方を検討する。	
2009 年度予算	270,000 円	ホームページ公開の有無：有 http://urban.nagaokaut.ac.jp/~plan/local/local.html

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. 大会 P D 「都市コンパクト化による地域まちづくり」
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 大会 P D 「都市コンパクト化による地域まちづくり」を催し、地方都市におけるコンパクトシティの研究提案および、街なか形成デザインを提案できた。 2. 昨年度の夕張再生支援の調査研究成果をもとに、シンポジウム「夕張まちづくり支援への建築専門家の役割」を北海道支部と共催で行い、会員および一般で約 100 名が参加した。 3. 大会 O S 「地方都市における地域まちづくりのビジョン」を企画し、地方都市における街なか形成や都市マネジメントに関する研究成果を示した。 以上から当初の活動計画を達成した。
委員会活動の問題点 ・ 課題 ・ 展開	委員会活動での問題点はなく、以下に活動の展開を示す。 1. 本年度開催した大会 P D をさらに発展させて、来年度には地域主権による地域づくりをテーマとした都市計画委員会研究協議会を企画する。 2. 研究協議会の成果をまとめて「地域主権によるまちづくり(仮)」を刊行予定。 3. 地方都市の都市形成WG と共同で、地方都市の都市計画・まちづくりに関する情報発信や研究交流を行う。